

ふるさと館 だより

No.3

平成18年(2006)12月15日発行
6・9・12・3月発行
発行・編集：飯山市ふるさと館
〒389-2253
飯山市大字飯山1434-1
電話：0269-67-2030
FAX：0269-67-2030
e-mail:furusato@city.iiyama.nagano.jp

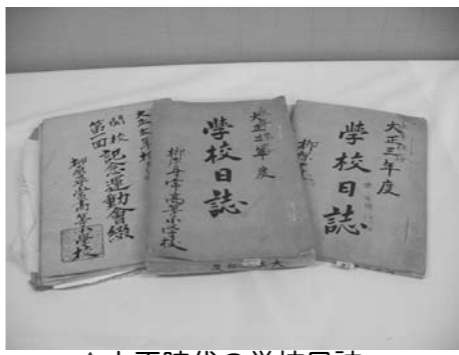
ご案内
【開館時間】
9:00～18:00
※入館は17:30まで
【休館日】
月曜日、年末年始
※祝日の場合は火曜日
【入館料】
大人200円
子ども100円
※市内の小中学生と
同伴の保護者は無料



「昔の学校展」開催中

ふるさと館では、12月28日まで、企画展「昔の学校展」を開催しています。

昭和30年代の教室を再現した展示の他、明治・大正・昭和それぞれの時代に使用されていた教科書や世界地図など、昔懐かしい学校用品や、飯山市の学校の移り変わりの



△大正時代の学校日誌



△明治時代の教科書

様子などを展示しています。

文化財

ひとくちメモ

～飯山の宝物を探る～
その3

正受庵

平成の大改修竣工記念
正受庵は、寛文6年(1666)、飯山藩主松平忠俱が、正受老人のために建てた小庵です。正受老人は、母を迎えて住庵し、享保6年(1721)に亡くなりました。弘化4年(1847)3月の善光寺大地震の際に倒壊しましたが、同年8月に再建されました。

明治に入ると正受庵は廃庵の危機を迎えますが、山岡鉄舟、高橋泥舟ら文人をはじめ、地元の人々の協力により復興を果たしました。今回は、平成の大改修終了を祝い、正受庵について説明します。



△正受庵の梅

■正受庵の梅
飯山藩主松平忠喬が遠州の掛川に移封になるときに、正受老人が藩主との別離の記念に拝領した木といわれています。300年以上たった今でも元気な姿を見せています。

■水石

本堂の縁先におかれている水石は、飯山藩主松平忠俱より一寺建立と寺領寄進の代わりに拝領したものです。きわめて雅致に富む水石で正受庵第一の宝といわれています。



△正受老人の墓碑

■参道
正受庵登り口の参道は、「白隠蹴落としの坂」とも呼ばれています。これは、若くして悟りを拓いた白隠が来庵した際、老人がその慢心を見抜き、この坂に蹴落とししたということが由来であるといわれています。

■裁松塔

天明元年に東嶺和尚(白隠の弟子)が正受老人の60回忌の法要を営み、建立した墓碑です。同時に正受の母李雪と、二世宗寛の塔も建立しました。

いいやま 天然記念物めぐり開催

11月4日、市文化財保護審議委員の高橋勸先生を講師に迎え、「いいやま天然記念物めぐり」を開催しました。当日は晴天に恵まれ、30名を越える参加者の皆さんとともに、長い間飯山の歴史を見守ってきた天然記念物について学習しました。今回はそれに伴い、市内の主な天然記念物を紹介します。



△参加者の皆さんと記念撮影

◆秋津小学校のイロハモミジ
明治38年に秋津小学校が創設された際、坪井熊



△秋津小学校のイロハモミジ

蔵氏が寄付したものと伝えられています。胸高幹囲355cmもあり、多雪地にありながら大変大きく、貴重な名木です。

◆神戸のイチヨウ

長野県下有数の巨木であり、樹齢は千数百年といわれています。雄株なので実がならない代わりに、栄養分が気根となって乳房のように垂れ下がっていることから、婦人が祈願すると乳が出るようになるという伝説があります。

◆小菅神社の杉並木

現在は、奥社入り口から約400メートルの地点まで杉並木が続いていますが、古絵図には、関沢にある二の鳥居から奥社まで杉並木が続いて描

かれています。太いのは胸高幹囲550cmのものもあり、樹齢は300年といわれています。

◆熊野神社のケヤキ

柄山熊野神社のご神木です。根本に近い部分から2本に分かれており、その直前の幹囲は845cmです。下木島にある鳥出神社のケヤキが借しくも大きな損傷を受けてしまった現在、貴重な存在となっています。

◆西大滝のエノキ

慶長3年(1604)に植えられたという伝承があり、事実だとすると樹齢402年となります。善光寺街道が通っていますので、往時の一里塚の可能性もあります。現在市内で最も大きいエノキです。



◆三桜神社のブナ

このブナは、神社の境



▽三桜神社のブナ

内に植栽したものでなく、ブナ林の中に神社を建てたもので、かつて飯山の平地にもブナ林があったことを示しています。長峰丘陵だけでなく、千曲川の河川敷や沼や沢以外の山地は、ブナなどに覆われていた事が、今に残る大深の眞宗寺裏のブナ、奈良澤神社のブナなどで推察することができます。

ふるさと館

運営協議委員の紹介

今年3月に開館したふるさと館の運営方針について協議・決定していたべく、ふるさと館運営協議委員の皆さんを紹介します。(敬称略)

- 委員長 千坂 経悦 (教育委員)
- 委員長職務代理者 高橋 桂
- 委員 田中 清見 (文化財保護審議委員)
- 委員 宮沢 邦彦 (飯山公民館長)
- 委員 小田切澄男 (信濃平観光協会)
- 委員 小田切澄男 (泉台小学校長)

市の文化財保護審議委員の高橋勸先生が、県の文化財功労賞を受賞されました。高橋先生は、飯山市だけでなく、長年木島平村や中野市の文化財保護審議委員を努められ、文化財保護に尽力されています。

県文化財功労賞受賞

文化財保護審議委員

高橋 勸 先生



▽天然記念物めぐりの講師を務める高橋先生